

第12号議案

平成21年度事業計画(案)

社会福祉法人 熱海市社会福祉協議会

【基本方針】

本年度の事業推進に当たりましては、基本的には「社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画」に従って進めます。（この計画は20年度に、計画推進委員の皆様により、一部見直しをしております。）

財政は、引続き厳しい状況ですが、この計画の基本理念でもあります「地域のみんなで支えあう まちづくり」を進め、地域福祉の実現を目指していきます。

そのためには、収入の確保・支出の抑制はもとより、社会福祉協議会としての役割と責任を再確認し、行政、民生委員等々皆様のご協力をいただき、福祉のまちづくりを進めていきます。

【重点項目】

- 1 地域ネットワークづくりを進める
 - (1) サロン活動の積極的な展開
 - ・はつらつサロン
 - ・ふれあいいいきサロン
 - ・いきいき長寿大学
 - ・いきいき長寿大学（継続）
 - (2) 高齢者料理教室の拡大（8回／年）
 - (3) 福祉まつり・第30回記念大会開催
- 2 介護サービス事業の拡充を進める
 - 介護保険事業のサービス内容の充実と財政の健全化

事業内容

◎第2次地域福祉活動計画の推進

地域福祉を総合的に推進していくため、地域福祉活動計画に沿って、事業を進め、事業が計画どおり確実に実行されるよう推進委員会による進行管理を行い進めていきます。

4つの柱 1 「ひろめる」

◎広報活動の充実

子どもからお年寄りまで、全ての住民に社会福祉を身近なものと感じてもらえるように広報啓発活動を推進します。

今まで、年4回発行（全世帯配布）を6回発行（組回覧）とします。

(1) 広報活動の充実

- ・社協だよりの内容の充実とPR

- ・ホームページの充実

(2) 広報活動事業

- ・福祉まつりの開催(10月25日(日)予定) 第30回記念大会
- ・社会福祉大会の開催

◎社会福祉協議会の基盤強化

特に、財政の健全化を進めます。

◎福祉教育の充実

- ・福祉ポスター展の開催
- ・地域福祉教育実践校事業の推進(県社協指定校)
網代小学校・初島小中学校 19・20・21年度
- ・地域福祉教育実践校事業の推進(フォローアップ校熱海市社協独自指定校)
多賀小学校・伊豆山小学校 20・21年度
第二小学校・桃山小学校 21・22年度
- ・地域福祉教育連絡会の開催

4つの柱 2 「つなぐ」

◎ボランティアセンターの運営

地域の福祉ニーズに対するボランティア、市民活動団体の育成をめざす。

(1) ボランティア育成支援

- ア サマーショートボランティアの開催
- イ ボランティア養成講座の開催
- ウ ボランティアグループ・団体への相談助言、情報提供
- エ 熱海市ボランティア連絡協議会への支援

◎ふれあい・いきいきサロン(小地域福祉活動・社協独自)

- ア 地域住民の手で気軽に活動できる場所の提供(6ヶ所)
(上多賀地区ふれあいいきいきサロン) 毎週金曜日開催
(つつじヶ丘地区ふれあいいきいきサロン) 第2・第4木曜日開催
(和田木地区ふれあいいきいきサロン) 第1・第2・第3月曜日月曜日開催
(小山地区ふれあいいきいきサロン) 第1・第3木曜日開催

(網代地区サロン) 毎週月曜日開催

(下多賀老人クラブサロン) 第1・第3火曜日開催

イ いきいき長寿大学の継続(3地区)

(熱海中央地区いきいき長寿大学) 毎週木曜日

(南熱海地区いきいき長寿大学) 毎週金曜日

(泉地区いきいき長寿大学) 毎週火曜日

◎高齢者料理教室の充実を図る (年8回開催)

◎若年層の仲間づくりプログラムの推進

学校や学年の枠を超え仲間づくりや交流の輪を広げる。

4つの柱 3 「つかむ」

◎ふれあい福祉相談センター事業

ア 福祉総合相談窓口を月～金曜日、9:00～17:00を開催 (社協職員)
(心配ごと相談・専門相談は総合相談に統合)

◎当事者団体への協力

ア 在宅介護者の会の育成及び活動支援
イ 民生委員児童委員活動との協働

4つの柱 4 「そなえる」

◎援護事業

ア 低所得世帯への支援活動(資金貸付)
(ア) 生活福祉資金の貸付相談
(イ) 離職者支援資金の貸付相談
(ウ) 緊急小口資金の貸付相談
(エ) 長期生活支援資金の貸付相談

- (オ) 小口福祉資金の貸付事業
- イ 障害者への支援活動
 - (ア) 関係団体への協力と援助
- ウ 児童への支援活動
 - (ア) 関係団体への協力と援助
 - (イ) 子育てサロンとの連携

◎介護保険事業の運営の安定化とサービスの質の向上

利用者やその家族に喜ばれるサービスを提供し、さらに利用者等から信頼される事業所を目指して、次の事業を実施します。

- (1) 居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、介護予防サービス事業(居宅介護支援、訪問介護、通所介護)の実施
- (2) 利用者の意思を尊重し、ニーズにあったケアプランの作成
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修の強化
- (4) 安定した経営をめざし、運営の強化を図る

◎はつらつサロン(市受託事業)

日中、閉じこもりがち高齢者・障害者等の孤独感の解消・生きがいづくりや健康増進を図ることを目的に開催。

毎週火曜日・水曜日(福祉センター)

◎災害時における支援体制の整備

災害ボランティアセンターの設置訓練を実施し、災害時支援マニュアルの作成と体制整備等を図る。

- (1) 災害ボランティアセンターの体制整備
 - ア 災害ボランティアに関する広報啓発
 - イ 災害ボランティアセンター設置訓練の実施
 - ウ 行政等関係機関との連携強化

◎その他事業

- (1) 共同募金運動(赤い羽根募金) 10月1日～12月31日

市民、町内会長連合会、民生委員児童委員協議会、市内小中学校、各企業をはじめ、

福祉諸団体に協力依頼。

(2) 歳末たすけあい運動 12月1日～12月31日

一人暮らしのお年寄りや低所得者世帯の方々が、少しでも明るい正月を迎えられるように市民、町内会長連合会等に募金の協力依頼。

(3) 歳末たすけあい見舞金の配分

低所得者家庭の年越資金、低所得者家庭の児童の学用品代・入学支度金を民生委員児童委員の協力を得て配布。

(4) 一般高齢者介護予防事業（市よりの受託事業）

「いきいき長寿大学」9回開催

前期（5月～7月） 4回

熱海中央地区 2回

南熱海地区 2回（上多賀地区・中野地区）

後期（9月～12月）5回

熱海中央地区 2回

南熱海地区 1回 伊豆山地区 1回 泉地区 1回

終了後も参加者の希望により、単独事業として継続予定。

(5) 熱海市老人クラブ連合会事務局

(6) 熱海市ボランティア連絡協議会事務局

(7) 熱海市在宅介護者の会事務局